



2024年2月13日

各位

会社名 日本たばこ産業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 寺島 正道  
(コード番号 2914 東証 プライム)  
問合せ先 IR 広報部 (TEL 03-6636-2914 (代表))

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年12月31日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件は2024年3月22日開催予定の第39回定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 配当内容

	決定額	配当予想 (2023年2月14日公表)	前期実績 (2022年12月期)
基準日	2023年12月31日	2023年12月31日	2022年12月31日
1株当たり配当金	100円	94円	113円
配当金の総額	177,531百万円	—	200,558百万円
効力発生日	2024年3月25日	—	2023年3月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、中長期に亘る持続的な利益成長に繋がる事業投資<sup>(注1)</sup>を最優先に実行し、同時に事業投資による利益成長と株主還元のバランスを重視するという経営資源配分方針を掲げております。

加えて、株主還元方針については、以下のとおり定めております。

- ・ 強固な財務基盤<sup>(注2)</sup>を維持しつつ、中長期の利益成長を実現することにより株主還元の向上を目指す
- ・ 資本市場における競争力のある水準<sup>(注3)</sup>として、配当性向75%を目安<sup>(注4)</sup>とする
- ・ 自己株式の取得は当該年度における財務状況及び中期的な資金需要等を踏まえて実施の是非を検討

(注1) たばこ事業の成長投資を最重要視し、お客様・社会への新たな価値・満足の継続的な提供を通じて、質の高いトップライン成長を実現することで、為替一定調整後営業利益の成長を目指す

(注2) 経済危機等の環境変化に備えた堅牢性及び機動的な事業投資等への柔軟性を担保

(注3) ステークホルダーモデルを掲げ、高い事業成長を実現しているグローバル Fast Moving Consumer Goods 企業群の還元動向をモニタリング

(注4) ±5%程度の範囲内で判断

この経営資源配分方針及び株主還元方針に基づき、当期の業績及び翌期以降の利益水準を含む様々な要素を総合的に勘案し、当期末の1株当たり配当金を100円とする予定です。したがって、当期の年間では中間配当金94円を含め、1株当たり配当金は194円となる予定です。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前期実績 (2022年12月期)	75円	113円	188円
当期実績 (2023年12月期)	94円	100円(予定)	194円(予定)
次期予想 (2024年12月期)	97円	97円	194円

以上